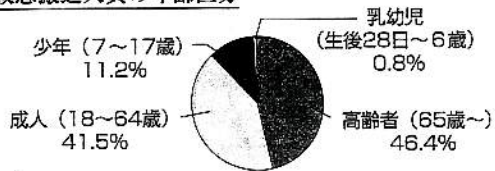
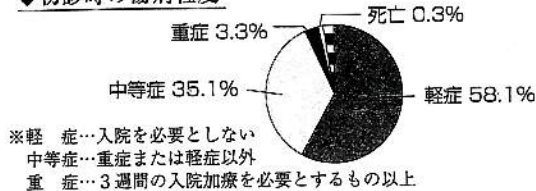


暑い日が続いています。今年は6月から猛暑日が続き、各地で熱中症による救急搬送がたくさん報道されています。平成22年度夏季（7～9月）の熱中症による救急搬送人員は、53,843人でした。今年の3ヶ月予報でも、観測史上最も暑かった昨年には及びませんが、晴れの日が多く高温傾向であるといわれています。また、9月は残暑厳しい月になるようです。これからますます暑くなります。体調には十分気をつけ、のどが渇いていなくても水分補給は忘れずに摂るようにしてください。

◆救急搬送人員の年齢区分



◆初診時の傷病程度



熱中症の応急処置は「FIRE」!

F

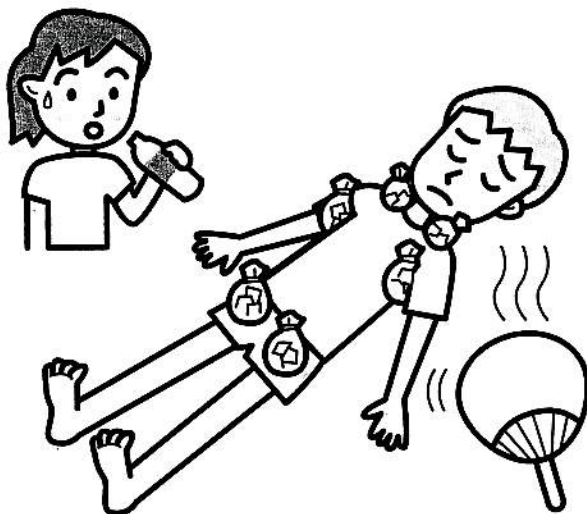
Fluid…液体（水+塩分）の経口摂取または点滴

意識がある場合はスポーツドリンクなどを飲ませる。意識が混濁していれば、できるだけ早く点滴を行う

I

Ice…身体の冷却

氷嚢や冷えた飲み物の缶で首筋・わきの下・足の付け根など、太い動脈が通る部位を冷却／水を口に含んで体に吹きつける／うちわや扇風機で風を送る



R

Rest…運動の休止・涼しい場所で休む

衣服をゆるめ、涼しい場所（可能であれば冷房のある部屋）で休ませる

E

Emergency…「緊急事態」の認識・119番通報

119番通報（救急車の手配）／意識状態・体温のチェック／現場での状況、気温、運動の強度・時間などを救急隊員に説明

※急に暑くなった日（梅雨明け時など）や体調がよくないときは特に要注意！暑さに体を徐々に慣らし、無理をしないよう心がけましょう。

カウンセラー来校日：7月からの来校日です。

7/7 15:00~17:00、 7/14 13:00~17:00、 7/22 13:00~17:00
 8/11 保護者教育相談会 13:00~ 9/6 13:00~17:00
 9/15 13:00~17:00 9/29 13:00~17:00